

横浜みなと博物館
帆船日本丸公開30周年記念
「帆船日本丸と海洋教育展」
開催期間：平成27年4月25日（土）～6月14日（日）



【企画展の内容・目的】

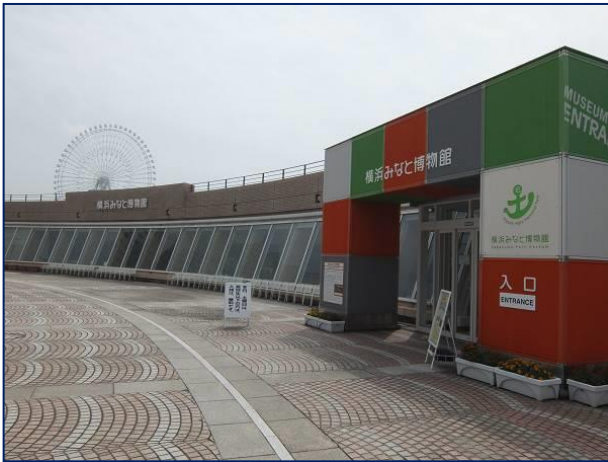
- 帆船日本丸を中心とした横浜沿岸部などで行われてきた小学生向け海洋教育の実際を紹介し、海洋教育の重要性と楽しさを再認識する機会とした。
- カッターやシーカヤック、水泳、手旗、甲板みがき、ロープワーク、水産総合研究センター見学会など、さまざまな海のプログラムを展示、紹介することにより、こどもから大人まで幅広い人に海への関心と興味を持ってもらう機会を創出した。
- いろいろな形の海洋教育が海を知り、海への思いを形成していくことを知ってもらった。
- 展覧会のテーマへの理解を深め、海を見近に感じてもらうため、小学生や入場者向けに蓋う事業として、シーカヤックや航海講座、ロープワーク、海の学びクイズを実施し、楽しくわかりやすい海の学びの場を提供した。

1. 企画展示の内容

■開催期間：平成27年4月25日（土）～6月14日（日）

■開催場所：横浜みなと博物館 特別展示室

■入場者数：12,698人



横浜みなと博物館 外観



展覧会場 入口



展覧会会場



会場風景



帆船日本丸を使った帆船ならではの青少年海洋プログラム「海洋教室」をはじめ、地域で活動する「よこはまこどもマリンスクール」、「横浜海洋少年団」、「横浜みなとキッズクラブ」の「海」をフィールドにした活動内容をパネル、映像、実物の制服や教材を展示、紹介した。

※上記写真等は特別な許可を得て撮影されたものです。無断転載等はいけません。



日本丸の海洋教室の写真パネル



マリンスクールの様々な活動を紹介する展示



興味深そうに展示を見学する子ども達



横浜みなとキッズクラブの展示



海洋少年団の制服や教材の展示



マリンスクールの映像展示



入場者に問いかけをする「めくって知るパネル」



「めくって知るパネル」

※上記写真等は特別な許可を得て撮影されたものです。無断転載等はできません。

【展示構成】

- 1. 帆船日本丸の海洋教室の活動／2. よこはまこどもマリンスクールの活動／3・横浜海洋少年団の活動／4. 横浜みなとキッズクラブの活動
- 帆船日本丸の海洋教室、これから生まれたマリンスクール、日本丸メモリアルパークをホームグラウンドとする海洋少年団、そして日本丸とともにある横浜みなと博物館のキッズクラブという、横浜における海洋教育の生成に沿った構成にして、活動の実際を知ってもらう流れのなかで、こども達が一所懸命に活動する姿を通して、海洋教育の楽しさと重要性、「海」への関心を持つきっかけとなる展示ストーリー構成とした。

【展示内容】

- 主な展示資料は、海洋教室、マリンスクール、海洋少年団、キッズクラブの活動を紹介する写真パネル、マリンスクールの動画、手旗、ロープ、指導テキスト、海の手帳、終了証、制服、バンダナ、マリンスクールカルタ、見学会新聞など。
- 会期中ゴールデンウィークがあり、ファミリーの入場が多いので、文字を少なくし見てわかる写真を多くするとともに、展示への理解を助けるために、問いかけをする「めくって知るパネル」を各所に配置し、興味を持って海洋教育について知ってもらう工夫をした。

【学びの効果】

- いろいろな形の海洋教育プログラムの実践が海を知り、海への思いを形成していくことを知ってもらうことができた。
- 見学者からは「海の学び」を体験することの素晴らしさの言葉をいくつもいただき、「海の学び」を認識する効果的な場とすることができた。

【来館者の声】

- なにげなく目にしている海ですが、子供の時から活動することによって深く知りたいと思える気がする。
- 海は、海の近くに住んでいる人や漁業関係の仕事をしている人しか親しみがないのかなと思っていたので、このようなイベントがあるのはとても良いと思う。
- 子供たちが海に触れあうことでそれぞれが何かを学ぶいい体験ができると思った。
- 海を通じての体験ができるのは素晴らしい。
- 特に小中学生が海に触れて学ぶ機会が増えてほしい。

関連事業の様子

■ 海の学びクイズ

【開催日時】平成27年4月26日（日）、5月3日（日）、5月10日（日）
5月17日（日）、5月24日（日）、5月31日（日）、6月7日（日）、6月14日（日） 8回

【開催場所】横浜みなと博物館 展覧会会場

【参加者数】498名

【目標・内容】

- クイズを通して、海の学びの楽しさや興味を感じてもらう。
- 展示室で問題をさがし、展示をよく見て答える。正解者には記念品をプレゼント。

海の学びクイズ実施の様子



海の学びクイズは会場で展示を見て回答する



海の学びクイズ問題の一つ



クイズ正解者用記念品
謎の海の生物「プロフェッサー」のストラップ

- ・クイズを展示室で探し、展示をよく見て答えを記入し、見学後、総合案内で答え合わせをして、全問正解者には記念品をプレゼントした。
- ・自分で問題の展示をさがし、答え、またプレゼントもあるため、展示を楽しみながらよく見ることになり、海についての知識を学ぶことができた。クイズによって、展示を能動的に見るようになり、「海の学び」への導入として効果的な行事となった。

※上記写真等は特別な許可を得て撮影されたものです。無断転載等はできません。

■ 日本丸船長のカンタン海と天体の航海講座

【開催日時】平成27年6月13日（土） 10:00 ~ 12:00

【開催場所】横浜みなと博物館 訓練センター

【参加者数】14名

【目標・内容】

- 簡易な高度測角器（六分儀）を作り、野外にてポールの高さなどを実際に計測した。
- 天体の高さの測り方、航海する方法などを帆船日本丸船長が直接レクチャーした。

開催時の様子



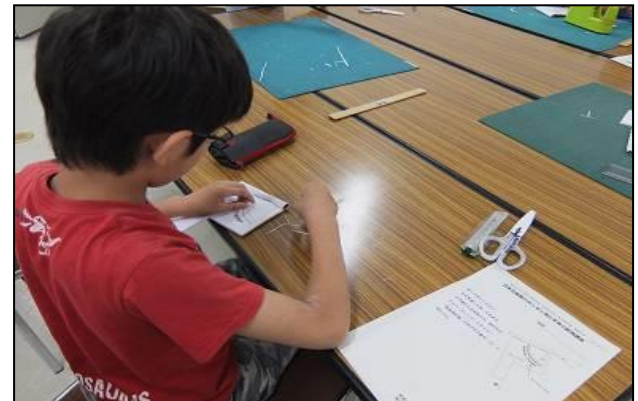
当日の受付風景



今日の趣旨を帆船日本丸船長が説明



作業に必要な高度測角器（六分儀）の製作



高度測角器のおもりの5円玉を糸をつける



今回は屋外にあるポールの高さを計測した



手作り高度測角器（六分儀）で実測

※上記写真等は特別な許可を得て撮影されたものです。無断転載等はいけません。



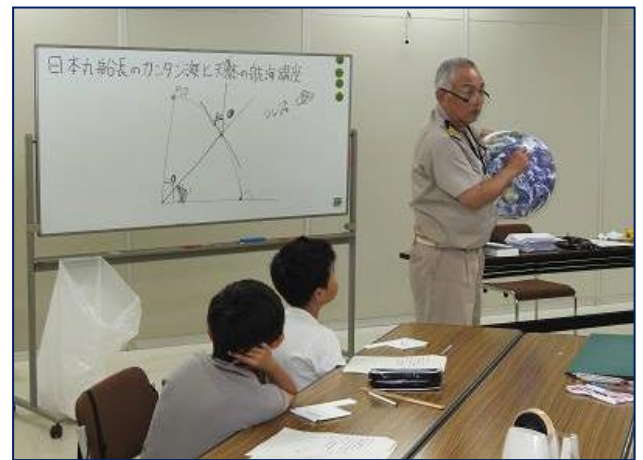
角度とポールまでの距離からポールの高さを割り出す



計測値から実際に計算をおこない対象物の高さを算出した



教室に戻って、日本丸船長による天体(北極星)の高度による航海術の講義



高度測角器を使って北極星を目印にハワイまでも航海できると解説する船長

- 自分で天体の高さを測る簡易な高度測角器（六分儀）を作り、屋外のポールと測定場所との距離をメジャーで測り、次に高度測角器でポールまでの角度を計測して、ポールの高さを算出した。
- その後、教室で日本丸船長から高度測角器で天体（北極星）の高度を測れば、この測角器でハワイまで航海できるという天文航海の話聞き、こども達は驚き、目を輝かせた。
- 星を頼りに太平洋を行き来したポリネシアの人々の航海術などの紹介もあり、航海、海に対する興味と関心を深め、効果的な「海の学び」の場となった。

【来館者の声】

- 昔は月や星や太陽の位置を比べて航海していることを聞いてすごいと思った。
- 海の上で道具一つや二つでホノルルに行けるなんてすごいと思った。
- 海は魚や船が泳ぐ場所なので、守りたくなった。
- 昔から私たちと海は深くかかわっていることを知った。

※上記写真等は特別な許可を得て撮影されたものです。無断転載等はいけません。

■ みなと博シーカヤック・スクール

【開催日時】平成27年5月6日（水・祝）

①1回目 10:00～10:45

②2回目 11:00～11:45

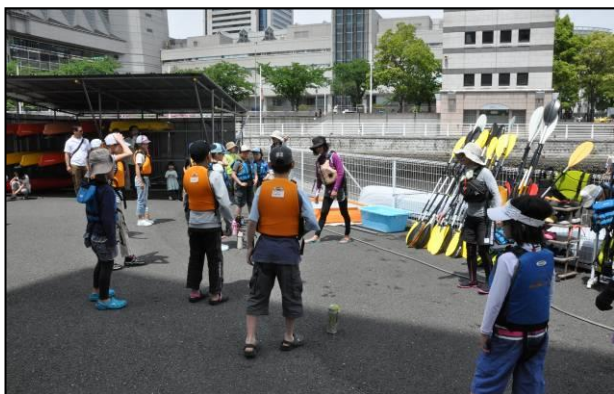
【開催場所】横浜みなと博物館隣接 日本丸メモリアルパーク内

【参加者数】小学生4～6年生 ① 19名 ② 14名 計33人

【目標・内容】

- 専門スタッフの指導により、シーカヤックの操船を安全に体験することで、マリンスポーツの楽しさを通じて「海洋」への興味と関心を持っていただく機会を創出した。
- 事業全体の流れの中で、水辺での安全管理への意識も学ぶ機会とした。

開催時の様子



はじめにカヤックに乗るための注意事項の説明



次にパドルの操作の練習



浮桟橋からカヤックに乗る



覚えたパドル操作で漕ぎだす

- ・小学校4～6年生を対象に、NPO 法人横浜シーフレンズの協力により日本丸メモリアルパーク内水域でシーカヤックの乗船体験を実施した。
- ・シーカヤック乗船にあたっての諸注意、準備体操、ライフジャケットの使い方と安全対策、パドル操作を練習した後、海上でシーカヤックを体験した。

※上記写真等は特別な許可を得て撮影されたものです。無断転載等はいけません。



次第にパドル操作に慣れてくる



カヤックで海上を走って感じたことと気がついたことの情報交換



スイスイ漕ぐ。マリンスポーツの楽しさを知る



うまく漕げるようになると、海や周りの景色が見えるようになる

- ・シーカヤックを体験することで、海の魅力と楽しさ、加えて海での安全意識を学ぶ機会とした。
- ・マリンスポーツの楽しさと同時に安全への配慮についても学ぶことができた。
- ・いつもと違い視線で海を見て、感じることで、海の汚れや海の生物などに気づき、参加者の「海」に対する見方、考え方に変化が見られ、「海の学び」についての効果があったことがアンケートからも確認できた。

【来館者の声】

- 泳げないので海はちょっと怖いイメージはあったが、シーカヤックで海が身近に感じた。
- 海がごみだらけだったから、海を守りたいと思った。海で安全に遊びためのことが学べた
- 海には魚や貝などがいるので、人と同じように海が大切だということがわかった。

※上記写真等は特別な許可を得て撮影されたものです。無断転載等はできません。

■ キッズが教えるロープワーク教室

【開催日時】 ①平成27年4月26日(日) 13:30～15:00
② // 5月5日(火・祝) 13:30～15:00
③ // 5月9日(土) 13:30～15:00
④ // 5月16日(土) 13:30～15:00

【開催場所】 横浜みなと博物館 特別展示室

【参加者数】 ①47名 ②91名 ③33名 ④15名 計186人

【目標・内容】

- よこはまこどもマリンスクールの卒業生のこどもたちが、「海」で日常的に使われるロープワークを企画展示場内において見学者に教えた。
- 一般の来館者が身近にある道具を使ってできる船乗りの技術の一つを体験してもらうとともに、経験者であるこども達が今までに習得した技術と経験を活かす場となった。

開催時の様子



指導者を務める小・中学生と博物館担当者との始める前の打合せ



小さな子にはゆっくり丁寧に教える



参加者には外国人も。言葉はわからなくても手本を見せて指導する



コイル結びを教える

- ・よこはまこどもマリンスクールの卒業生のこども達(小学5年～中学1年)が、スクールで学んだ海で使うロープワークの指導者になって、展示会を見学している人に教えた。
- ・こども達が教えることで、ロープワークという「海」の技術が身近なものになり、「海の学び」への導入となった。

※上記写真等は特別な許可を得て撮影されたものです。無断転載等はいけません。



結び方のプリントを参考にして、自分ができるものを教える



慣れてくると教え方も工夫した



小さな子には二人で丁寧に教える



展示会場の一角のロープワークスペースはいつの間にか参加者でいっぱいになった

・こども達がマリンスクールという「海の学び」の場で習得した技術を、今度は自分たちが教え伝えること自体が「海の学び」の普及であり、広がりであり、この行事の成果の一つであった。

・また、参加者とりわけこども達が、同世代が持つ海の技能や知識を直接見聞することで、「海の学び」への興味と参加意欲を喚起した。

【来館者の声】

- ロープワークは洋上で必須のアイテム。
- 普段ヨットを習っていてほとんどの結び方がわかっていたけど、初めて知った結び方があった。
- ロープワークをもっと大切にしたいと思った。

※上記写真等は特別な許可を得て撮影されたものです。無断転載等はいけません。

【事業全体のまとめ】

- ・帆船日本丸を中心として、横浜沿岸部で継続的に行われている小学生向け「海洋教育」の実際を紹介する初めての展覧会を開催した。
- ・帆船日本丸の海洋教室やこどもマリンスクール、横浜海洋少年団、みなとキッズクラブで実施しているカッター訓練や甲板みがき、手旗、ロープワークなどの具体的な活動を紹介することで、「海洋教育」がどのように行われ、何を学んでいるかを伝えることができた。
- ・展示と同時に、海の学びクイズや海と天体の航海講座、シーカヤック教室、ロープワーク教室を実施して、「海の学び」についてこどもを中心に多くの人に実際に体験してもらい、参加者から「海」を守ること、「海」での安全、「海」が大切という声を聞くことができ、「海の学び」への関心と興味と手ごたえを感じることができたのは大きな収穫だった。
- ・ロープワーク教室では、横浜体育協会と連携し新しい試みとして、マリンスクール卒業生が指導者になり、「海の学び」の成果を披露して「海の技術」の普及に貢献したのは成果だった。
- ・展示と事業で様々な海のプログラムを紹介、実践するなかで「教育の場としての海」を再発見して、「海の学び」への関心を深める場とすることができた。

3. 主な連携・協力先について

連携・協力先名称	連携・協力の内容
1. (公財)横浜体育協会	・テキスト、Tシャツなど資料や写真の展示協力 ・マリンスクールの活動の動画撮影協力 ・キッズが教える海のロープワーク教室の講師としてスクール修了生の紹介（小・中学生37名）
2. 横浜海洋少年団	・手旗や制服など資料や活動中の写真の展示協力
3. NPO法人横浜シーフレンズ	・シーカヤックスクールの指導者として協力

4. 主な広報結果について

掲載媒体名	見出し、掲載日
1. 神奈川新聞	『横濱』 information 「帆船日本丸と海洋教育展」4/3
2. 海事プレス	ウェブ・クルーズ ニュース「帆船日本丸と海洋教育展」4/15
3. 神奈川新聞	ミュージアム・ナビ 4/17、4/24、5/1、5/8、5/15、5/22、5/29
4. 横浜市芸術文化振興財団	ヨコハマ・アートナビ 「帆船日本丸と海洋教育展」4/30
5. 東急電鉄	HP 沿線・駅周辺ガイド イベント 「帆船日本丸と海洋教育展」4/30
6. 横浜体育協会	HP ハマスポ お知らせ&トピックス 「帆船日本丸と海洋教育展」5/2
7. 横浜観光コンベンションビューロ	横浜観光情報「キッズが教える海のロープワーク教室」5/6
8. 朝日新聞	神奈川マリオン ミュージアム 「帆船日本丸と海洋教育展」6/2

以上